

主婦連をより

知ってる!? LPガス ④

どこからやってくる?

小資源国の日本は、エネルギーのほとんどを輸入に頼っていることをご存じかと思えます。LPガスも約87%(2022年度)を海外から輸入しています。こうしたLPガスはこの国から運ばれてくるのでしょうか。

一昔前までは、輸入されるLPガスの約80%が、サウジアラビアをはじめとした中東諸国からタンカーで運ばれてきていました。オ

イルシヨックや湾岸戦争などもあり、その後LPガス輸入の中東依存度を下げて、輸入先を多様化する取り組みが進められました。その結果、今では「LPガスは中東

から」というかつての姿は大きく変わっています。

前回のコラムで米国のシェール革命について触れましたが、2014年頃からこれらによる米国産LPガスの輸入が本格化しました。その後も増加し、2022年度では米国からの輸入割合は約66%、全体の3分の2を占めています。次に多いのが、同じ北米のカナダで約15%、次いでオーストラリアの約10%などとなっています。一方、中東からの輸入割合はわずか約7%です。今では「LPガスは米国から」が主流なのです。

米国からのLPガスは、メキシコ湾岸の港から出荷され、パナマ運河を経由して約28日かけて日本に運ばれてきています。

日本LPガス団体協議会

